

## 愛媛大学医学部附属病院を受診している患者さん および 愛媛大学医学部附属病院を受診しているお子さんの保護者の方へ

### 研究に対するご協力をお願い

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。  
この研究は、愛媛大学医学部附属病院の臨床研究倫理審査委員会での審査・承認後、当院  
で病院長の許可を受けて実施しております。

今回の研究では、カルテの記録や通常の診療で行った画像検査データを使用します。

研究の内容を詳しく知りたい方や、お子さんのカルテの情報や画像検査データを利用して  
ほしくない方は、以下のお問い合わせ先までご連絡下さい。ただし、研究結果が出た後など  
研究の対象から削除できない場合もありますのでご了承ください。

※試料・情報の利用を拒否された場合でも、あなたが不利益を受けることはありません。

研究課題名	斜視に対するボツリヌス毒素療法前後における眼科パラメーター変化についての検討
研究機関名	愛媛大学医学部附属病院
試料・情報の 提供を行う 研究機関の長	愛媛大学医学部附属病院 病院長 杉山隆
研究責任者 (個人情報管理者)	(診療科名) 眼科 (職名) 助教 (氏名) 飯森 宏仁
研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2027 年 12 月 31 日
対象となる方	2024 年 8 月から 2025 年 12 月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち 後天性斜視に対してボツリヌス毒素治療を受けた 12 歳以上の患者さん
利用する試料・ 情報等	(利用するカルテ情報) 性別、年齢、既往歴、身長、治療状況、画像検査データ 等
研究の概要 (目的・方法)	当院では、後天的に複視を生じた斜視の患者さんに対して行われた、ボツリヌス毒 素治療 (BTX 注射) の効果を調べる研究を行っています。 治療前と治療後の眼の位置や視力の変化を、診療記録を基に確認し、今後のより良 い治療につなげることを目的としています。 研究のために新たな検査や通院をお願いすることはありません。
個人情報の保護 について	この研究で収集される試料・情報等は氏名、住所、生年月日など患者さんを直 接特定できる情報を削除して誰のものかわからないようにした上で利用いたし ます。患者さんを特定するための情報 (対応表) は、院内で個人情報管理者が厳 重に保管し外部への提供は行いません。また、保管される試料・情報等を新たな

	研究に利用する場合は、新たな研究として倫理審査委員会に申請し、承認されてから利用いたします。なお、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。
お問い合わせ先	愛媛大学医学部附属病院眼科 飯森宏仁 791-0295 愛媛県東温市志津川 454 Tel: 089-960-5361